

平成29年度 第4回中央区支え合いのまち推進協議会議事録

【1】開 催

- 1 会 議 名：平成29年度第4回中央区支え合いのまち推進協議会
- 2 日 時：平成30年3月22日（木） 午後2時00分～午後3：30
- 3 場 所：中央保健福祉センター 大会議室（きぼーる11階）
- 4 出 席 者：委員 20名（介助者を除く）
（欠席 7名）
【工藤委員、栗田委員、宍倉委員、鈴掛委員、谷口委員、塚本委員、
矢部委員】
事務局 10名
傍聴人 0人

【2】次 第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 区長あいさつ
- 4 議題
 - (1) 地区部会エリアにおける取組状況及び年度評価について
・・・資料1 資料2 資料3 資料4
 - (2) 第3期区計画の推進状況について・・・資料5
- 5 報告事項
 - (1) 支え合いのまち千葉 推進計画（第4期千葉市地域福祉計画）の策定・推進について
・・・資料6 資料7
- 6 その他
- 7 閉 会

【3】議事の要旨及び発言要旨

議題 (1) 地区部会エリアにおける取組状況及び年度評価について

(原田主査：中央区高齢障害支援課)

資料1～4を説明。

(土屋委員：白旗台地区部会)

資料2・4を説明。

(長嶋委員：中央区町内自治会連絡協議会)

資料2・4を説明。

(植草委員：公募)

白旗台地区部会の方に質問です。障がい者に対して、社協まつりとか避難訓練への参加の呼びかけを行ったとのことですが、どのような方法をとったのか教えてください。

(土屋委員：白旗台地区部会)

避難訓練については、町内自治会による実施案内の回覧や各班長による声かけを通じて参加を呼びかけている。さらに今年は、避難者としての参加にとどまらず、避難所運営委員会の委員として障がい者が参加して下さったことが進歩であったと考えています。

社協まつりなどの際も、やはり同様に、声かけなどを通じて参加を呼びかけている状況だと思います。

(植草委員：公募)

資料に、障がい者に対しても参加を呼びかけているという記述があったので、民生委員さんから通達するとか、班長さんに必ず声かけするよう申し送りしているとか、きちんと声かけの仕方が決まっているのかと思ったんですが、そういうわけではないんでしょうか。

(土屋委員：白旗台地区部会)

避難訓練などについて、特に民生委員さんが声かけするという事は行ってないと思います。

(武井委員長：中央区町内自治会連絡協議会)

私も関係しているので、補足いたしますと、避難所運営委員会の委員についても、避難訓練の参加者と同様に、各町内自治会から選出してもらいますが、避難所は白旗台地区部会エリアだけでも7カ所あるため、避難所によっても若干異なりますが、昨年まで、福祉的配慮を必要とする人をケアするシステムづくりという取組みを行ってきましたので、各町内自治会からの委員の選出に際しては、できるだけ、高齢者の方はもちろん、障がい者とか外国人の方も入れてくださいという呼びかけはいたしました。実際に、そういった方々を運営委員とする避難所が増えてきたということで、記載の内容としています。

(植草委員：公募)

システムづくりということは大変素晴らしいと思います。実際に参加しても困ることがたくさんありますので、実際に高齢者や障がい者が参加することによって、モニタリングされることで、それが実際の災害時に活かされるのではないかと思います。ですから、そうした方々が参加できることはすごく素晴らしいなと思いますし、参加するだけでなく委員に加わることで、なお一層意見を反映しやすくなりますし、モニタリングされたことも、実際の災害時に活かしやすかったです。そのための声かけの方法がどういったものか参考にさせていただき、自分の住んでいる地域でも提案していきたいと思ってお聞きしました。それから、実際に参加したいとなった時に、お一人で行けない場合があります。高齢者の方でも、お祭りなどの際、夜集まる時は足元が暗いから参加できないといったご意見を聞きますが、社協まつりや、避難所運営委員会の委員の集まりも含めて、そういった時に何かプラスアルファの取り組みがあるのかといったこともあわせてお聞きしたいと思いました。例えば、そういった方が参加するならば、お手伝いの方がご自宅まで行きますよ、といったようなことが行われていて、回覧板やチラシなどで周知されているのかといった状況をうかがいたいと思います。

(武井委員長：中央区町内自治会連絡協議会)

実際に委員になってもらった方が委員会に参加する際には、各町内自治会で、他の委

員と一緒に来てもらうというかたちで参加してもらっています。回覧板などでの呼びかけというよりは、町内自治会から推薦してもらって、委員になってもらっていますので、同じ町内自治会の他の委員の方々と一緒に来てもらうようなかたちで、参加しやすいようにしています。避難訓練の際には、町内自治会内でもいくつかの班に分かれていますので、ほとんどの所では、ごみステーションを一次避難所として、一旦そこに集まって、来ていない人の家を訪問して安否確認をした後、皆で一緒に助け合いながら避難所まで行くようにしています。なぜそのようなにしたかと言いますと、アンケート調査などを実施したところでは、安否確認の希望者が一番多く、その次に多かったのが避難支援でした。見守りの希望者もある程度はあったんですけども、その見守りよりも安否確認と避難支援が多かったものですから、各町内自治会内でも、ごみステーション単位であれば、利用者同士顔も分かっていますので、そこを一次避難所にして、集まった人たちが皆一緒に避難支援しながら避難所まで行けるようなかたちでやろうということで、このシステムが、白旗台地区部会エリアの7カ所の避難所においても、大分広がってきているというところです。(植草委員：公募)

自分の地域でもそういった取組みが行われるよう、声を上げていきたいと思います。(長嶋委員：中央区町内自治会連絡協議会)

障がい者の避難訓練の関係で、車いすの方を避難所まで運んで来ることや、避難所での受け入れについて、かなり大変だという声が出ています。近くに福祉施設があれば、そこに直接連れて行ったらいいんじゃないかという話が出ていますが、現状はそういった仕組みになっていない。千葉市が福祉施設と協定を締結して、拠点福祉避難所として指定していますが、予め連絡して受け入れ可能か確認してから入れなければいけないことになっています。生浜地区では、福祉施設がかなりありますから、何カ所か拠点福祉避難所に指定されていますが、それ以外の施設と、受け入れの可否や受け入れ可能な人数について話し合い、その結果を地図化しています。

(武井委員長：中央区町内自治会連絡協議会)

白旗台地区部会でも、直接行ってはいけないのか、良く聞かれるんですけども、まず避難所の受付まで行って、市の職員が確認して、本部と連絡をとって承認を得てから拠点福祉避難所に行ってもらおうという手続きをとらないと、後で費用の面でも困るということです。それに従って行っています。避難所運営委員会の委員になってもらった方も含めて障がい者の方について、いくつかの避難所では、一旦受け入れて、そこから実際に拠点福祉避難所まで行く訓練もしました。参加した方は、こんなふうにしてもらえれば安心だと、すごく喜んでいたので、避難所の受付で連絡をとったら、拠点福祉避難所が一杯ですと言われたらどうしたらいいのか疑問は残りますが、なるべく地元の人のために空けておいてほしいと要望するしかない状況ではありますが、実際に体験してもらいますと、参加した障がい者の方は非常に安心して喜んでおられましたので、そんなことも考えてもいいのかなと思っています。

(鈴木委員：中央地区部会)

私の地区では、今年の1月21日に、やっと避難所運営委員会が立ち上がりまして、皆さんのお話を聞いていると大変参考になります。特に、一番悩んでいたのがトイレの話で、トイレが使えなくなるので避難所へ行こう、という方が非常に多かったんですが、中央区役所の職員に来てもらって、いろいろ説明を受けたところ、弁天町は高台

にありますので、水さえ自分で確保しておけばトイレの水は流せるということをお聞きしたのと、熊本地震においても、昭和57年以降に建てた家の8割が壊れていないということで、とにかく1週間持ちこたえられるだけのトイレの水と食料を確保すれば、避難所に行かなくてもすむということが分かったので、これを啓蒙しています。それと、私どもの地域では、2、3カ所ある小さな公園を1次避難所とする話しも出ておりますが、先ほど委員長が話された、まずはごみステーションに集合するという方法は非常に参考になりましたので、持ち帰って活かしていきたいと思えます。

(伊藤委員：松ヶ丘地区部会)

私は、仁戸名小学校で避難所運営委員会の委員になっていますが、避難訓練については、実際に災害が発生した際には、皆、自分自身のことが先決で動ける人はなかなかいないと思えますし、実際にどんな災害が起こるか想定できませんので、とりあえず皆集まってみて親睦を図って、どういう方たちが周りにいるのか覚えてもらうという趣旨で、各町内自治会に1割程度の方の参加を依頼して行っています。

(植草委員：公募)

再度、白旗台地区部会の方に質問ですが、資料の中で、福祉講座の開催について記載がありましたが、実はわたくしも、地区部会で福祉講座を開催しようと声を上げていまして、どのような内容の講座を開催されたのか教えてください。

(土屋委員：白旗台地区部会)

毎年、何回か、医師を呼んだり、介護保険制度についてとか、いろいろなテーマで開催していますが、今年度の内容について、詳細の資料が手元がありませんので、確認の上、後日お答えすることとします。

議題 (2) 第3期区計画の推進状況について

[意見・質問等なし]

報告事項 (1) 支え合いのまち千葉 推進計画 (第4期千葉市地域福祉計画) の策定・推進について

[意見・質問等なし]

その他

(大塚課長補佐：中央区高齢障害支援課)

今回の推進協の開催日程については、7月頃を予定しているが、詳細については、任期満了に伴う委員改選後に調整することとする。

以上